

今年も開催します

「食べて応援！北海道の有機農産物」～みんなで知って、
みんなで食べて、北海道の有機農業を一緒に応援しましょう

<目的>

この数年の温暖化・大気汚染などが原因の異常気象を顧みるまでもなく、私たちの環境は今踏みとどまらなければこれから先の暮らしが見えない状況にあります。

異常気象の影響を大きく受ける農業も、自然環境の破壊を最小限に抑え、生物のもっている多様性を最大限に生かす努力をすることにより、持続可能なものとしなければなりません。

環境負荷の軽減を目的とした「環境保全型農業(クリーン農業)」によって作られた農畜産物に対する消費者の理解はまだまだの状況にありますが、2020年オリンピック・パラリンピックでは、「持続可能で環境に優しい食料の使用」が目標になっており、これを機会に食品の「安全・安心」を求める傾向がますます強くなっていくと思います。

消費者が農地・水の自然循環機能を理解し、環境との調和を図りながら「安全・安心」を推し進めている北海道農業に対する認識を深めてもらうよい機会でもあり、「北海道ブランド」の認知度を高めることが必要と思います。

本年は特に「生産者と実需者」のマッチングを目的として相談ブースを設けますので出店される方はもとより、就農予定の方・JAS 有機認証について知りたい方・マーケットの拡大を目指している方など是非お気軽に出店・相談に参加いただきたいと思います。

多くの人々がいきから札幌駅前通り地下歩行空間で、北海道がとりくむ有機農業や環境保全型農業のPRとそれらに取り組んでいる生産者が生産する産物を直接販売し、思いを直接消費者に伝えることを目的とします。

<イベント概要> (案)

1. イベント名「食べて応援！北海道の有機農産物」～みんなで知って、みんなで食べて、北海道の有機農業を一緒に応援しましょう
2. 開催日 8月21日(月)～23日(水) 3日間
3. 開催場所 札幌駅前通地下北3条広場
4. 主催 NPO 法人北海道有機農業研究協議会
北海道の有機農業をすすめる会
特定非営利活動法人農業応援団あぐりびれっじ
5. 後援(予定) 農林水産省北海道農政事務所、北海道、札幌市
北海道有機農業研究会
北海道有機農業生産者懇話会、北海道有機農業協同組合
6. 協力 北のめぐみ愛食フェア実行連絡会
7. イベント内容 有機農業・環境保全型農業のPR
有機JAS認定農業者による有機農産物の販売
環境保全に取り組んでいるグループの生産物の販売
有機農産物生産者と実需者とのマッチング・相談コーナー

出店申込書

出店申し込み期限 平成 29 年 7 月 3 日(月)

申し込み先 「北のめぐみ愛食フェア」実行連絡会事務局 気付 小田

Fax または Mail にて

FAX 011-233-3444

Eメール 54oda@d1.dion.ne.jp(データが必要な方はお知らせください)

《経費》

① 店料は 1 日・1 コマ(200cm×200cm)が 8000 円となります。各自の出店最終日に現金にて集金させていただきます。

② 使用する販売台・テーブルクロスにつきましては事務局側で用意いたしますので無料です。(販売台サイズ 150cm×80cm)

《出店希望のコマ数と日にちに○印をつけてください》

* 日程については原則 3 日間(8/21~8/23)ですが、それ以外の日程で出店を希望する場合はお知らせください。開催時間 午前 10:00~午後 5:00

* 希望小間数 () コマ

8 月 21 日(月)	8 月 22 日(火)	8 月 23 日(水)

出店・実需者とのマッチング情報

出店者名		
担当者名		
連絡先	住所 (〒)	
	Tel.	Fax 責任者携帯電話
	メールアドレス	
有機 JAS 認証団体名・認証番号		
販売予定商品		
実需者との相談内容		

【注意】

1. 販売予定品について～販売リストフォームは後日お送りいたしますのでそれにご記入いただきます。

①「転換期間中有機農産物」についても有機 JAS 農産物と同様の扱いをいたしますので出品は可能です。転換中の場合は販売予定商品リストに転換中と明示してください。

② 有機加工品につきましては原料段階で有機 JAS 認証を取得しているものも販売に該当いたします。

③対面販売なので、包装の場合も個々に認証ラベルは必要ありませんが、必ずお客様にわかるように表示をお願いします。

2. 搬入・搬出について

地下歩行空間は道路という位置づけですので、あくまでも通行者が第一優先です。

台車を利用しての搬入は午前 6 時までまたは午前 9 時以降でなければ許可になりません。

①地下歩行空間には専用の駐車場がありません。北 1 条地下の駐車場が 1 日貸で駐車料金が 1800 円です。チカホと直結でもあり、この駐車場が便利です。

②車を北 1 条の地下駐車場に入れる場合は、駐車場のエレベーターを使い台車で荷物を降ろし、売り場まで搬入することになります。駐車場の営業時間は AM7:30 からです。

③あおぞら銀行側のエレベーターを使用して荷物を下ろす場合は、AM7:00～9:00 までは使用できません。エレベーターの使用には事前届けが必要ですので、ご連絡ください。また、一時道路に停車し荷物の搬入をする場合には、駐車違反に留意下さい。

3. 経費

①出店料は 1 日・1コマ(200cm×200cm)が 8000 円となります。各自の出店最終日に現金にて集金させていただきます。

②販売台 1 台(150cm×75cm)・テーブルクロスにつきましては事務局側で用意いたしますので無料です。

③ 使用備品の保管

商品を預けることはできませんが、幟・パネル・カラーコンテナ(商品の入っていない)テーブルクロスなどの備品は販売に使用しているエリアに置いておくことはできます。

以上

有機農産物・有機食品の「生産者と実需者との交流」

マッチングフェアの開催

マッチング・相談コーナーへ参加募集のご案内

「食べて応援！北海道の有機農産物」のイベントに係わって、「生産者と実需者」のマッチングを目的とした相談コーナーを設置します。

1. イベント名 「食べて応援！北海道の有機農産物」～みんなで知って、みんなで食べて、北海道の有機農業を一緒に応援しましょう
2. 開催日 8月21日(月)～23日(水) 3日間(各日10:00～17:00)
3. 開催場所 札幌駅前通地下北3条広場
4. 主催 北海道の有機農業をすすめる会
特定非営利活動法人北海道有機農業研究協議会
特定非営利活動法人農業応援団あぐりびれっじ
5. 協力 北のめぐみ愛食フェア実行連絡会
6. イベント内容 有機農業・環境保全型農業のPR
有機 JAS 認定農業者による有機農産物の販売
環境保全に取り組んでいるグループの生産物の販売
有機農産物生産者と実需者とのマッチング・相談コーナー
7. マッチング・相談コーナーへの参加案内
 - 1) 有機農産物のPR・販売として出店、マッチングへ参加する
→①出店申込書に日程、マッチング情報等を記入し、申し込み下さい。
 - 2) 出店ブースを持たないでマッチング・相談コーナーへ参加する
→①マッチング参加申込書に日程、マッチング情報等を記入、申込み下さい。
→②マッチング参加者でPR用などの農産物を持参し、委託販売する場合と販売なしのいずれかに区分し申し込み下さい。
→③マッチング・相談コーナーのみの参加者は出店料の負担がありません。
農産物のPR、販売拡大の機会として、積極的に参加申し込み下さい。
 - 3) 有機農産物の加工業、小分け業の方でマッチング・相談コーナーへ参加
→①有機農業者との交流、農産物の確保として、参加申し込み下さい。

マッチング・相談コーナーの参加申込書

出店申し込み期限 平成 29 年 7 月 3 日(月)

問い合わせ・申し込み先 「北のめぐみ愛食フェア」実行連絡会事務局 気付 小田

FAX 011-233-3444 Eメール 54oda@d1.dion.ne.jp

NPO法人北海道有機農業研究協議会事務局

FAX 011-210-6768 Eメール hoarc@orion.ocn.ne.jp

「マッチング・相談コーナー」の参加希望

		8 月 21 日(月)	8 月 22 日(火)	8 月 23 日(水)
出店(マッチング含)				
マッチング・ 相談ブース	委託販売			
	販売なし			

注1)出店(マッチング含)希望の方は、別紙出店申込書に記入し送信下さい。

注2)マッチングのみ参加希望の方は、PR用持参の品目の委託販売、販売なしのいずれかに区分し、参加日程に○印を記入ください。

注3)農産物等を持参し委託販売の希望される方には、「北海道の有機農業をすすめる会」等のブース等に対応します。

「マッチング・相談コーナー」への参加情報

参加者名称		担当者:		
連 絡 先	住所 (〒 -)			
	TEL	FAX	携帯電話	
	メールアドレス			
主 要 品 目	主要品目	出荷時期	委託販売品目	特 徴
		月 旬～月 旬		
＜PRポイントを記入＞			＜実需者との相談内容＞	